

2015年3月立命館大学BKCインキュベータかわらばん

21期インターン生 インターンシップの振り返り



編集：21期インターン生劉瑩

藤原 知佳

インターンのまとめ

- 様々な分野の社長様や社員さんなど沢山の大人の方々に多くのことを教えていただきました。自分にしかない、できないことを自ら見つけ行動する力がついたと思います。感謝です。

インターンで勉強したこと

- とにかく「現場」に行ってみること。経営学部でたくさんのことを学んでいますが実際は一つ一つがすごく大変であり、一筋縄ではいかないと学びました。

将来のビジョン

- 将来は起業します！結婚もしたいです！

須田 光紀

インターンのまとめ

- 社会人とともに働くということ、そしてその楽しさを実感することが出来ました。社会に出る第一歩としてこのような経験が在学中に出来たことは非常に有意義でした。

インターンで勉強したこと

- 第一にチームとして働くこと。
- 第二にスピード感を持って働くこと。
- 第三に他者の気持ちに寄り添って働くこと。

将来のビジョン

- いつでも目の前にある物事に対して良質な結果を出せる人材になりたいです。そのためにも在学中に教養とセンスを高めていきたいです。

劉 瑩

インターンのまとめ

- 今まで大学インキュベータ職員及び大学発ベンチャーについて研究してきましたが、やはり現場で大学インキュベータ職員の仕事を体験することで、理論に対する理解を一層深めました。

インターンで勉強したこと

- 第一に、ベンチャー企業とはなにか、ベンチャー企業が実際に直面している課題を理解しました。
- 第二に、敬語やビジネスマナーを勉強しました。

将来のビジョン

- 責任感を持っている先生になりたいです。
- 優しい妻になりたいです。

森本 達郎

インターンの まとめ

- 私は、この半年間の中で将来の軸を決めることができました。昨年の夏に様々な企業のインターン、イベントに行き、自分の中で多様なキャリアの選択肢がありました。そしてそのうちの1つに家業を継ぐという選択肢があるというくらいの位置付けでした。しかし、家業について調べたり、林業の業界について調べているうちに、この仕事は誰でもできるわけじゃないと思ったことがありました。林業はビジネスの側面だけでものごとを考えることが出来ず、大きく6つの公益的機能の役割を同時に果たしていかなければならないからです。
- 曾祖父の代から現在に至るまで、先祖が大きな地主であったりということが全くないなかで88年間続いてきたことに私は心から尊敬の念を抱きますし、繋いでいく責任があると今では思っています。プロジェクト業務の中で事業継承されている社長の方にお話を伺いに行ったのですがそこでの共通点は「業界が厳しかったり、苦勞が重なっていたら継いで欲しくはない、自由にしてほしい。」の意見でした。

インターン で勉強した こと

- 第一に、業務の効率化を考える視点。
- 第二に、ミーティングで共有していくことの大切さ。
- 第三に、情勢の把握。

将来のビジョン

- 将来、家庭を持ち子供を育てる過程の中で、私自身自信を持って継いでくれへんかと言えるような経営者でありたいと思いますし、自然と親の背中を見て後に続いてきてくれるような頼もしい姿でありたいと思います。



半年間、ありがとうございました！